

年次活動実績報告

研究活動報告（設置申請書、継続申請書の研究活動計画と対比するように記載してください。）

リーガルデザイナー教育を着手するため、開講科目「リーガルワークショップ」の授業を秋学期に実施。2年目になり、リーガルデザイナー教育を目標に、定員を20名程度に絞って実施した。講師からリーガルデザインに関する概論を4コマほど解説したうえで、受講者による事例の研究と発表、それに対するディスカッションという形で進めた。コロナの影響もあり、すべてオンラインでの実施になったが、定員を絞った影響で、意識高く学生も積極的に参加していた。

新型コロナウイルスのパンデミックに伴い、法体系や企業活動、生活者の行動がどのように変化していくのかをリーガルデザインの観点から観察。構成メンバーの川本が本務で企画／構築したバーチャル渋谷で得られた知見をもとにVRやARといったXR領域の法的課題の検討を開始。国土交通省の3D都市モデルの検討会へ参加などを通じて次年度以降研究成果としてまとめていく。

研究成果（学術論文、著作物、メディア露出等）

特記事項なし